



2026年6月  
ミアヘルサ保育園ゆらりん仙川  
園長

日中は汗ばむほどの陽気の日が増えました。戸外遊びでは、太陽の光のまぶしさと体のほてりから頬が赤らみ、早々に室内に戻ってくるこの頃です。



まもなく、梅雨がやってきます。晴れたり雨が降ったりと気温差の大きい時期です。体調を崩しやすい季節でもありますので、早寝早起き健康に過ごしていきましょう。また、汗をかくことで、あせもや湿疹が出てきやすいため、スキンケアも心がけましょう。



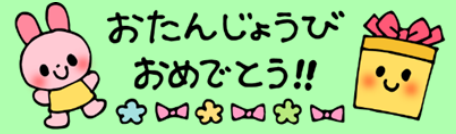
今年の夏も危険な暑さが予測されています。昨年のように暑さ指数が危険度になり水遊びやプール遊びが実施できないことが考えられるので、今年度は水遊び開始時期を早め、水の感触を楽しみたいと思います。

🌸 ご入園おめでとう  
ございます 🌸  
〔くまのみ組〕



仲良く一緒に  
遊びましょうね。

## 6月生まれのお友だち



### ★ゆらりん祭りのお知らせ★

☆開催日:7月11日(土) 9時30分から11時30分

※詳細は後日お知らせします。



### 《今月の予定》

月	火	水	木	金	土	日
1日 	2日	3日	4日 	5日 体操	6日	7日
8日	9日 園医健診 ヒップホップ	10日	11日 英語	12日	13日	14日
15日	16日	17日	18日 運営委員会	19日 体操	20日	21日
22日	23日 ヒップホップ	24日	25日 英語	26日 誕生日 	27日	28日
29日	30日	🌟 水遊びが始まります。 🌟 各クラス準備物が異なりますので ☆今夏の水遊びについて、後日詳細を別途お知らせします。				



# クラスだより



## くまのみ組

今月から新しいお友だちが入園しました。一人増えてさらに可愛らしく賑やかなクラスになりますね。楽しみです！

くまのみ組の子どもたちは、好奇心旺盛で、お友だちとの関わりが増えてきました。お友だちが室内の玩具で遊んでいると、「それは、なーに？」という表情で、歩いたり、ずりばいでお友だちの近くまで来てくれます。また、お友だちと遊びたい気持ちを、頭や肩に触れて表現し、正面で微笑み合う姿が見られます。

先月の戸外遊びは、芝生広場で心地良い風に吹かれながらゆったりと過ごしました。目線と同じ高さの花壇の草花や石に興味を持って触っていましたよ。葉っぱや小石を大切にぎゅっと握りしめた小さな手がとても可愛かったです。

これからも、お友だちや自然に興味を持って、たくさん遊んでいきたいです。

## ぺんぎん組

梅雨の気配を感じる時季となりました。晴れた日は散歩に行き、紫陽花を見てこの季節ならではの自然に触れていきたいと思っています。気温が高くなってくため、活動時間を調節したりこまめに水分補給をしたりすることで、熱中症予防に努めていきます。

5月は食育できゅうりに触れました。ザラザラとした感触に気がつき、不思議そうに回しながら見ていましたよ。半分に割った断面に興味をもち、指先でそっと触る可愛らしい様子もありました。

図鑑を見ながら、食べ物や乗り物への興味を膨らませている子どもたち。「きゅうりはどこかな？」と聞くと、すぐに指をさして教えてくれる姿が増えました。今後も、食育や散歩を通して、身近なものへ触れていけるようにしていきたいです。



## いるか組

季節は梅雨に移り変わろうとしています。気温が高く暑い日も多い為、こまめに水分補給をしていきたいと思っています。

食育で植えたトマトときゅうりの苗に子どもたちが水やりをしています。どんどん生長していく苗を見て「みてみて、おおきくなってるよ」と教えてくれます。ジョウロで苗にお水をあげ、「もっとおおきな〜れ」と優しく葉っぱに触れて観察している可愛らしい姿が見られますよ。今後も子どもたちと一緒に苗の生長を見て、野菜に興味を持てるようにしていきたいです。

5月から朝の会で『とけいのうた』をうたっています。「こんにちは、さようなら」の歌詞の部分では手を振ったりペコリとお辞儀をしながら歌っている姿が可愛いです。ぜひお家でも歌ってみてください。

## くじら組

先日、輪っかタイムでみんなで話し合い、トウモロコシとトマトの苗を植えました。毎日水をあげながら観察するくじら組の子どもたち。大きくなってきたことに気付くと、「はっぱがおおきくなってきたね」や「おはながさいてる」と嬉しそうに教えてくれます。収穫の日が待ち遠しいですね。

外部カリキュラムのヒップホップでは、新しい音楽に合わせた振り付けを教えてもらっています。振り付けを自分たちで分かりやすい言葉にしながら踊ったり、お友だちと「こうだよ」と教え合いながら踊る姿も見られます。ヒップホップを通して、音楽に合わせて体を動かすだけではなく、集中力がついたり、お友だちを思いやる力も自然と身につけてきた子どもたちです。これからも楽しみながら過ごしていきたいです。

